学校番号	T0301

令和８年度　芸術科（クラフトデザイン）

教科	芸術	科目	クラフトデザイン	単位数	２単位	年次	４年次
使用教科書	高校生の美術２　（日本文教出版）						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・美術Ⅰで身につけた造形の基礎を土台とし、美術Ⅱで主に取り組んだ表現活動を発展させながら、針金造形や消しゴムはんこ、名刺デザインなどのクラフト制作に取り組みます。発想から完成までのものづくりの流れを大切にして学習します。
・紙や針金、彫刻刀などの素材に加え、Chromebook なども活用しデジタルツールでの制作もします。様々な素材を試行錯誤し、最後まで作品を完成させることを重視します。
・制作の過程では、手順を考え、工夫しながら進めることや、途中段階を振り返ることを大切にします。他の人の作品やアイデアに触れることで、自分の表現やデザインのよさに気づき、実用性や創造性をもったものづくりの楽しさを深めていきましょう。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
素材の特性や道具の扱い方を理解し、針金造形や彫刻、デザインなどの基礎的な制作技法を身に付けるとともに、目的や用途に応じた表現方法を理解する。
【思考力、判断力、表現力等】
素材や形、構成について試行錯誤しながら、表現の意図やデザイン性を考え、発想を形にし、完成までの見通しをもって創造的に表現することができる。
【学びに向かう力、人間性等】
様々な素材や表現方法を経験し、制作の過程を楽しみながら、自分なりの工夫を重ねて、最後まで粘り強く制作に取り組むことができる。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	素材の特性や道具の扱い方など、クラフトデザインにおける基礎的な知識を理解し、制作の目的や意図に応じた技能を身に付け、表現に生かしている。	素材や形、構成の工夫について試行錯誤しながら、目的や用途、デザイン性などを踏まえて判断し、自己の価値観を高めつつ、表現の構想を練っている。	様々な素材や表現方法に関心をもち、制作の過程を楽しみながら、自分なりに工夫し、最後まで粘り強く制作に取り組もうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
前期	開始	◎オリエンテーション ・クラフトデザインの授業について理解する ・アンケートで得意不得意を答え、過去の自分の作品を振り返る。	a:内容を理解したか b:内容を理解したか c:主体的に傾聴したか	レポートの出来具合	レポートの出来具合	授業に取り組む姿勢
	立体造形	◎針金を使い、生き物を作ろう！ ・道具の使い方や素材の特性について研究する。 ・針金一本で文字を制作する（平面作品） ・生き物を選び、特徴や制作の見通しを立てる。 ※選んだ生き物について、研究しワークシートに表現する ・針金で立体制作をする。 ・鑑賞する	a: 針金の特性や扱い方、平面・立体構成の仕組みを理解し、針金造形に必要な基本的な制作技法を活用できる。 b: モチーフや形を想像し、線の動きや量感、空間の広がりなどを工夫して、針金ならではの造形的な表現をしている。 c: 意欲的に制作や発表に取り組み、試行錯誤を重ねながら、学んだことや他者の意見を自分の作品に生かしている。	課題作品の出来具合	課題作品の出来具合	授業に取り組む姿勢
	デザイン	◎名刺をデザインして作ろう！ ・Canva の基本的な使い方を学ぶ(ログイン、テンプレート選択、文字・図形の操作)。 ・文字の形や配置を意識し、平面構成について理解する。 ・名刺の役割や必要な情報を整理し、自分を表すキーワードやコンセプトを考える。 ※名刺デザインの例を調べ、ワークシートにまとめる。 ・Canva を用いて名刺のデザインを制作する。	a: Canva の基本的な操作方法や、文字の形・配置などのデザインの基礎を理解し、名刺制作に必要な知識や技能を活用できる b:名刺の目的や伝えたい内容を考え、文字や配置、色などを工夫しながら、自分らしさが伝わるデザイン表現をしている。 c: 名刺デザインの制作に意欲的に取り組み、学んだ操作方法や助言を生かしながら、試行錯誤して作品を完成させようとしている。	課題作品の出来具合	課題作品の出来具合	授業に取り組む姿勢
	まとめ	◎前期の振り返り ※アンケートに答える	a:内容を理解したか b:内容を理解したか c:主体的に傾聴したか	レポートの出来具合	レポートの出来具合	授業に取り組む姿勢

後期	彫刻	◎消しゴムはんこを作ろう！ ・消しゴムはんこの特徴や、道具(デザインナイフ・彫刻刀)の使い方について学ぶ。 ・安全に配慮した彫り方や、線の表し方を理解する。 ・モチーフを選び、形や構成を考えて下絵を制作する。 ※選んだモチーフについて調べ、ワークシートに表現する。 ・下絵をもとに消しゴムを彫り、試し押しを行いながら調整する。 ・完成した作品を押し、鑑賞する。	a：知識・技能 消しゴムはんこの制作に必要な道具の扱い方や彫り方の基本を理解し、安全に配慮しながら表現に生かしている。 b：思考・判断・表現 モチーフの特徴や形を考え、線の太さや構成を工夫しながら、はんことして分かりやすく魅力的なデザイン表現をしている。 c：主体的に学習に取り組む態度 制作活動に意欲的に取り組み、試し押しや修正を行いながら、粘り強く作品の完成を目指している。	課題作品の出来具合	課題作品の出来具合	授業に取り組む姿勢
	まとめ	◎後期の振り返り ※アンケートに答える	a:内容を理解したか b:内容を理解したか c:主体的に傾聴したか	レポートの出来具合	レポートの出来具合	授業に取り組む姿勢

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度